

鋳鉄立水栓Aタイプ組立説明書

- この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
- この説明書をよくお読みのうえ、正しく組み立ててお使い下さい。

部品リスト

- | | |
|------------------|----|
| 1. 鋳鉄立水栓本体 | 1基 |
| 2. 蛇口（別売） | 1ヶ |
| 3. 散水ノズル（別売） | 1ヶ |
| 4. 給水管接続ソケット（別売） | 1ヶ |
| 5. 排水金具ストレート（別売） | 1ヶ |

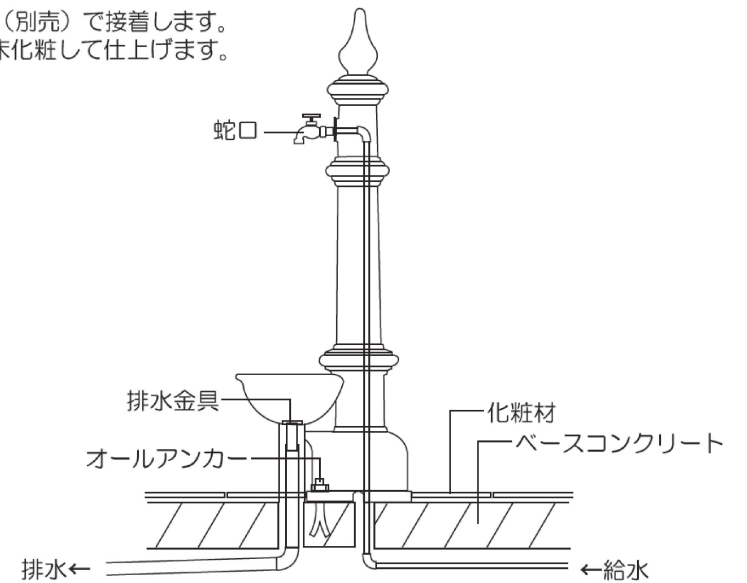
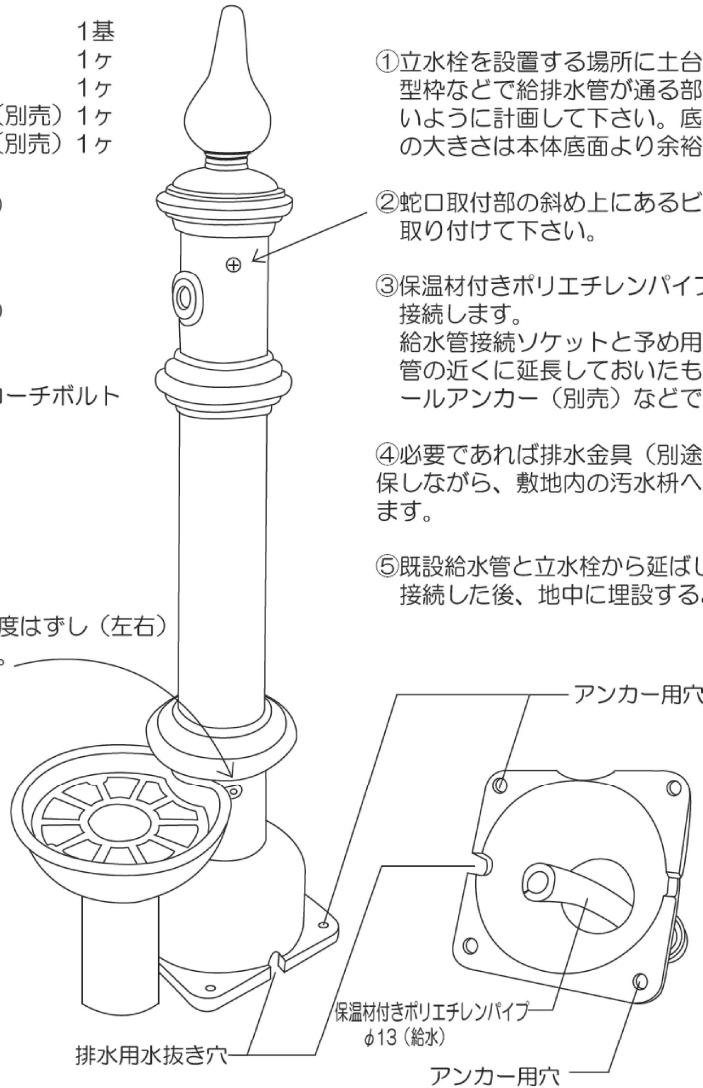
ご用意頂く工具及び部材

1. シール・テープ
2. 塩ビ用接着剤
3. 給水管φ13（給水用）
4. 排水管（排水用）
5. ジョイント
6. オールアンカー又はコーチボルト
7. 振動ドリル
8. 電動ドリル
9. 塩ビカッター
10. スコップ

組立方法

- ①立水栓を設置する場所に土台（ベース）をコンクリートなどで作ります。型枠などで給排水管が通る部分は除いておきます。既設の給水管と接続しやすいように計画して下さい。底面ギリギリに作るとアンカーが効かない為、土台の大きさは本体底面より余裕をもって大きくして下さい。
- ②蛇口取付部の斜め上にあるビスをはずし保温材付きポリエチレンパイプφ13を取り付けて下さい。
- ③保温材付きポリエチレンパイプφ13（給水用）に給水管接続ソケット（別売）を接続します。給水管接続ソケットと予め用意しておいた塩ビ管φ13（エルボなどで既設給水管の近くに延長しておいたもの）を専用接着剤で接着し、本体を土台に乗せオールアンカー（別売）などで水平をとりながら、しっかりと固定して下さい。
- ④必要であれば排水金具（別途）は排水管と連結させます。排水管は水勾配を確保しながら、敷地内の汚水枡へ放流できるように計画されることをオススメ致します。
- ⑤既設給水管と立水栓から延ばしてきた給水管を専用接着剤（別売）で接着します。接続した後、地中に埋設するように土を被せるか、又は床化粧して仕上げます。

本体に付属してあるネジを一度はずし（左右）水受け部と本体を固定します。



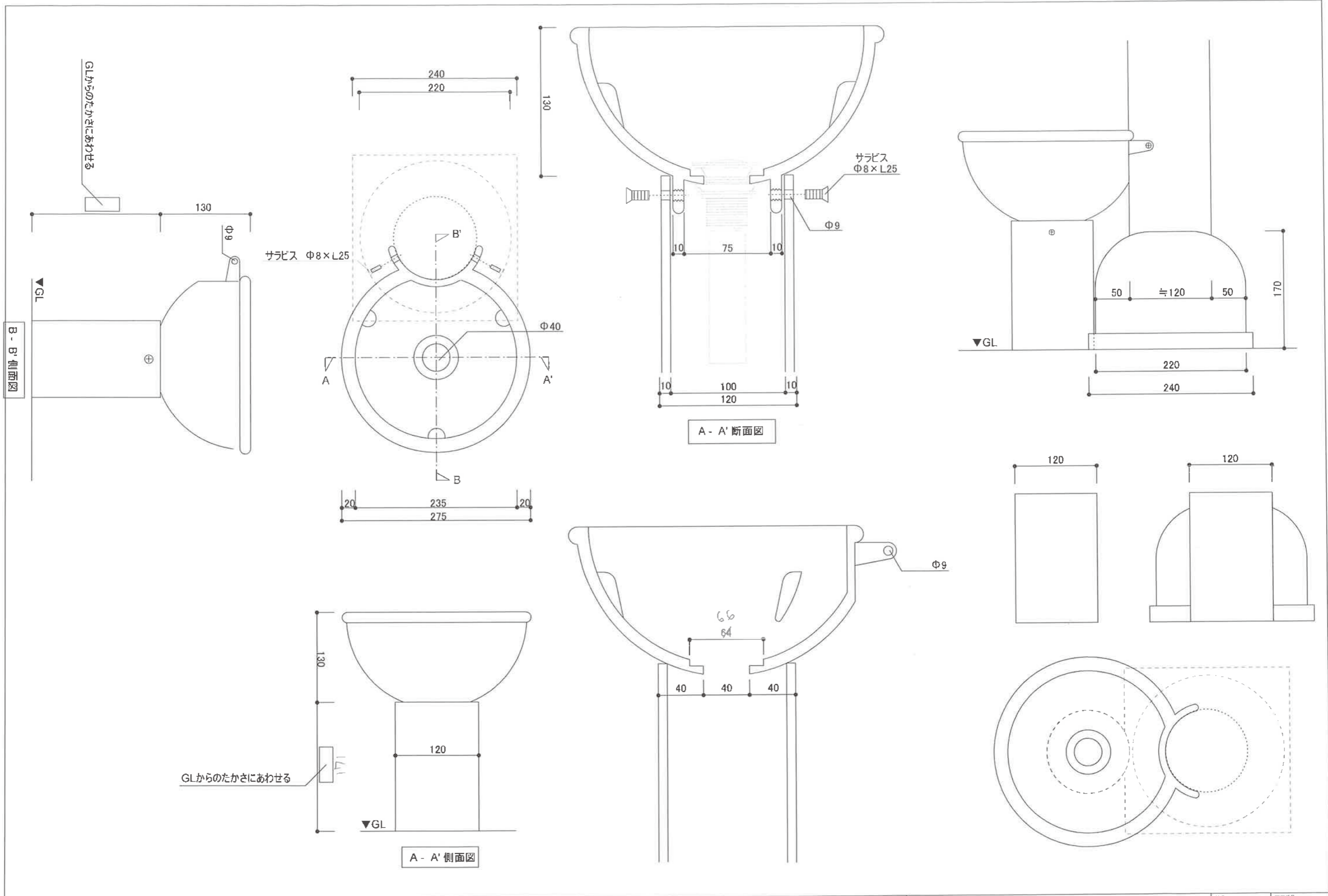
注意

この表示を無視して誤った取扱いをした場合、使用者が障害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

- △ 給排水工事は、原則として設備工事業者に依頼して下さい。
- △ 塩ビ管を接着する場合には、塩ビ専用の接着剤をご使用下さい。
- △ 蛇口の取り付けには、シールをしっかりと巻かないと漏水の原因になります。
- △ 寒冷地でご使用になる場合には、保温材を巻くなど凍結防止策をとって下さい。

仕様

材質／鋳鉄
生産国／インドネシア
色／黒
給水管／ポリエチレンパイプφ13保温材付



設計年月日 26.01.31		物料名 鑄鉄立水栓 受け	図面名称 詳細図	図尺 1/2 1/3	図面番号
-------------------	--	-----------------	-------------	------------------	------